

やっぱり かがく



福栄小中学校 理科通信(讀:高村)

No.55 (H30.12.18)



今日はアメリカの映画監督、スティーヴン・スピルバーグの誕生日です(1946年)

魚師



「魚」ハんに「師走(しゅうさ)」の「師」。みなさん、この漢字が読めますか？ この魚は12月と原に旬を迎える魚、「ツリ」です。明後日12月20日は「魚師の日」です。というわけで、今回はこれから年末年始にかけてたくさん食べられるであろう、この「ツリ」について紹介します。

「寒ツリ」という言葉もあるように、冬のツリは脂がのって美味しくなります。日本人には大変なじみの魚であるツリ。出世魚として縁起も良いため日本各地で食べられています。この脂が多いところから「アブラ(脂)」の「あ」を略してツリという名前になった、という説もあります。また、あぶって食べることを「ツリ」の「あ」をとった、という説もあるようです。

先にも書いたように、ツリは成長するにつれて名前が変わる出世魚です。関東ではワカシ→イナダ→ワラサ→ツリ、関西ではワカナ→ツバス→ハマチ→ツリと変化していきます。他にも、地域によって呼ばれる方がいろいろ違うようです。共通しているのは最終的な呼ぶ方がツリであるということ。(業者によっては大きさに関係があり、養殖ものをハマチ、天然ものをツリと呼ぶ場合もあるらしいですか...)

では、どれくらいの大きさからツリ、と呼ばれることが多いのでしょうか？ 関東、関西とも80cm以上のものをツリと呼んでいます。また80cm以下でも関東では8kg以上、関西では6kg以上のものをツリと呼ぶ場合もあるようです。また「氷見の寒ツリ」で有名な富山県では60cm以上、5kg以上のものをツリと呼ぶようです。地域によってツリの大きさが違うのはおもしろいですね。

流星群、見ました!!



14日(金)、流星群を見ました!! と言っても午後10時頃から30分くらい我が家のアパートの前の道路で街灯の明かりをよけながら空を見上げただけですが... 私が見た時には空の半分以上を雲が覆っていて、雲のおきまをおつと眺めていたのですが、それでも30分間で10以上以上の流れ星が見えました。中には2秒近く尾を引く流れ星も! とっても寒かったので、かみはって空を見上げておきたです。次は1月の「しぶんぎ座流星群」です!!

うちのうさぎ③

<p>12月は本屋に行つてうさぎ雑誌も買います。</p> <p>①</p>	<p>もちろんどの子もかわいいのだから</p> <p>③</p>
<p>おめあては...</p> <p>②</p>	<p>今年TVデビューもしたし...</p> <p>④</p>

うさぎカレンダーだ!!